Kyushu University Hospital

入院のごあんない

Hospitalization Guide



入院にあたって

入院中の過ごしかた

退院について

入院費用

相談窓口・カルテ開示・院内施設・その他

入院時、必ず本誌をご持参ください。

この入院案内は本院に入院される場合の手続きや、入院中の生活について必要なことを記載しております。入院中にも使用いたします。

九州大学病院

〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号

TEL 092(641)1151(代表)

(公財)日本医療機能評価機構の病院機能評価3rdG:Ver.3.0の認定病院です。

九州大学馬出地区キャンパス(病院地区)は全面禁煙となっています。

1 入院にあたって

入院にあたってご注意いただくこと …… 4
入院の手続きについて …… 5
入院する時の持ち物 …… 6
病室のご案内 …… 7

2 入院中の過ごしかた

手指衛生のお願い …… 9
院内でのマスク着用のお願い …… 10
安全な入院生活を過ごしていただくために … 11
放射線検査について …… 18
病院での1日 …… 19
面会について …… 21
注意事項・禁止行為 …… 22
災害発生時の対応 …… 23
その他 …… 23

3 退院について

退院時のお願い …… 24
退院当日の入院費のお支払いについて … 24
入院中の入院費（定期請求）のお支払いについて … 24

4 入院費用

包括評価算定（DPC/PDPS）について … 26
健康保険 …… 27
各種自費料金 …… 28

5 相談窓口・カルテ開示・院内施設・その他

相談窓口について …… 30
カルテ開示について …… 30
その他 …… 31
院内施設のご案内 …… 32
病棟案内図・病棟電話番号表 …… 34
外来電話番号表 …… 35

理　念

患者さんに満足され、医療人も満足し、
医療の発展に貢献する病院を目指します

基本方針

高度医療の提供と研究開発の推進

❖

より高い医療安全の追求

❖

地域医療への貢献と医療連携の強化

❖

情報技術・国際化による未来志向型医療の推進

❖

全人的医療を実践する医療人の育成

患者さんの責務と病院からのお願い

1. ご自身の健康状態及び変化を、速やかに正確に伝えてください。
2. 検査や治療などの医療行為は、十分な理解と納得の上で受けてください。
3. すべての患者さんが快適な環境で適切な医療を受けることができるように、他の患者さんの迷惑になるような行為を慎んでください。
4. 社会的ルールや病院の規則、職員の指示を守ってください。
   - 病院地区敷地内は全面禁煙です。いかなる場所でもタバコを吸わないでください。
   - 病院の設備や器物を大切に扱ってください。
   - 他の患者さんや職員への暴力・暴言を禁じます。
5. 本院は特定機能病院です。高度な医療を必要とする患者さんへの迅速な対応のため、本院での治療が終わりましたら、すみやかな退院・転院をお願いします。
6. 受けた医療に対して、医療費を遅滞なく支払ってください。

上記の事項を守っていただけない場合、診療が継続できないことがあります。
また、警察への通報や法的措置による対応をすることがあります。

7. 本院は教育・研究病院です。医療専門職の教育や、新しい診断・治療方法を開発するための研究へのご協力をお願いします。

九州大学病院長

患者さんの権利

1. 個人としての尊厳、人権が尊重されます。
2. 良質で適切な医療を公平に受ける権利があります。
3. 自分の状態や医療行為について十分な説明を受ける権利があります。
4. 上記の説明を受けた上で、自由意思に基づき医療行為を選択・同意または拒否する権利があります。
5. 診断や治療方針について他の医師に意見を求めたい場合は、セカンドオピニオン制度を利用することができます。
6. 自分の診療に関する記録などの情報を得る権利があります。
7. プライバシーが尊重され、個人情報が保護される権利があります。

※次ページに個人情報に関する方針およびお願いを掲載しています。

こどもの患者さんの権利

1. ひとりの人として大切にされます。
2. あなたの心や身体にとって、一番よい医療を受けられます。
3. あなたが安心できる人に、できる限りいっしょにいてもらうことができます。
4. 病気や治療についてあなたが知りたいことを、わかりやすい言葉で説明を受けることができます。
5. 自分の気持ちや希望を病院の人や家族に伝え、病気や治療についていっしょに考えたり、決めてもらったりすることができます。
6. ほかの人に知られたくない秘密は守られます。
7. 病院にいても、遊んだり、勉強をしたりできます。
8. 退院したあとも、あなたの心と身体を支えてもらうことができます。

〈 解説　大人のみなさんへ 〉

1. ひとりの人として大切にされます。

　こどもを一人の人として尊重し、こどもの持つ権利を擁護し、こどもができる限り幸福であるように考えます。

2. あなたの心や身体にとって、一番よい医療を受けられます。

　常にこどもにとっての最善の利益を考えます。そのために、こどもの身体的精神的苦痛ができるだけ少なくなるように、医療を行う方法、場所、時間などについて最大限の配慮をします。

　また、年齢や病状などにより差別することなく、こどもが公平に医療を受けられるようにしていきます。

3. あなたが安心できる人に、できる限りいっしょにいてもらうことができます。

　こどもが安心して医療を受けるために、親またはそれに代わる人と一緒に過ごすことができるように最大限の配慮をします。

4. 病気や治療についてあなたが知りたいことを、わかりやすい言葉で説明を受けることができます。

　こどもが病気や治療について自分なりの考えを持つことができる存在であることを認め、こどもが知りたいと思うことについて、こどもの理解力に合わせた言葉や方法で説明を行います。

　また、同様に治験や臨床研究への参加についても、こどもに説明を行います。

5. 自分の気持ちや希望を病院の人や家族に伝え、病気や治療についていっしょに考えたり、決めてもらったりすることができます。

　こどもが病気や治療について自分なりの考えを持っていることを認め、そのことをこどもが表明をする機会を設けます。また、こども自身の表明が難しい場合にもこどものメッセージやサインを受け取ることができるように、研修等によりスキルを身につける必要があります。

　こども自身が決めることが難しい場合には、こどもを取り巻く大人が、こどもの最善の利益を考え、決定しなければなりません。その際、必要があればセカンドオピニオン制度を利用することもできます。決定したことは、こどもに説明を行い、こども自身も納得し合意がある形で治療に望むことができるように、最大限の努力をします。

6. ほかの人に知られたくない秘密は守られます。

　こどものプライバシーに配慮しなければなりません。こどもの情報を共有することが必要な場合には、こどもにその理由を説明します。

7. 病院にいても、遊んだり、勉強をしたりできます。

　こどもの年齢や病状、状況に関わらず、遊びや学び、レクリエーションの機会と場所を保障します。

8. 退院したあとも、あなたの心と身体を支えてもらうことができます。

　こどもが今だけではなく、将来にわたって、必要な医療やそのほかの支援を受けることができるようにしていきます。

患者さんの個人情報保護に関する九州大学病院の基本方針

　九州大学病院（以下「本院」といいます。）では、患者さんの受診に伴い、診療記録等が作成されます。この記録には患者さんの個人情報が多く含まれておりますが、その取扱いにつきましては患者さんのプライバシーの尊重が最重要であると考えています。患者さんと確かな信頼関係を築き、安心して受診していただくために、本院は、下記の基

本方針に基づき、医療情報の管理を行い、患者さんの個人情報の保護に努めます。

記

1. 本院では、個人情報保護に関する法律・規則及び関連指針を遵守し、それらに基づいた院内の規程を定め、全ての職員が遵守することにより、患者さんの情報を適切に管理します。また、個人情報保護に関する問題がないことを適宜確認し、継続的に改善を図ります。
2. 本院では、必要な範囲において、患者さんの個人情報を収集していますが、その利用目的に関しては院内に提示します。本院が収集した患者さんの個人情報を医学研究・教育・研修に用いることがありますが、可能な限り匿名化を行い、患者さんのプライバシーを侵害しないように努めます。
3. 本院では、患者さんの個人情報を適正に取り扱うために、責任者を置き、職員・学生・研修者に継続的な教育を行います。
4. 本院では、患者さんの個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏えいを防止し、安全で正確な管理に努めます。
5. 本院では、一部の検査等を外部の医療施設や検査会社等に委託する場合は、信頼のおける施設等に委託すると同時に、患者さんの個人情報を不適切に扱われないように契約を取り交わします。
6. 本院では、患者さんの健康及び生命を守るために、診療上、医療情報を第三者に知らせることが求められる場合も、その必要性を慎重に検討し、できる限り患者さんの個人情報を保護するように努めます。
7. 本院では、患者さんの要求に応じて、医療情報を開示します。また、取扱いに関して不適切な点があった場合には是正いたします。
8. 本院では、患者さんの個人情報の保護について、ご意見・疑問がある場合は説明をいたします。

医療上の安全確保と個人情報保護に関するお願い

入院における患者氏名表示について

九州大学病院では、本院の個人情報保護方針にもとづき、患者さんの個人情報を保護するために細心の注意を払うとともに、医療事故防止のための様々な取り組みを行っています。安全な医療の基本は、それぞれの患者さんにあった適切な医療を提供することであり、患者氏名を表示しないことにより万一“患者取り違え”を起こしてしまいますと、予定したものとは異なる検査、注射、手術を実施してしまうなどの重大な事故につながりかねません。

このような理由から、本院の入院治療においては、下記の事項については患者氏名を表示する方針をとるとともに、カッコ内に示すような個人情報保護対応をとっています。

患者さんの氏名を表示するもの

1. 病室入口の表札
2. リストバンド
3. ベッド（検査や手術に行くため、ベッドが院内の公共の場所を通る際には、ベッドの名札が見えないように裏返す等の方法をとります。）
4. 尿を採るためのコップ、尿をためるための容器など
5. 血液検査や尿検査等の検査部に提供する容器（容器が回収されるまでの間患者氏名が見えないように、ナースステーション内と洗浄室に専用ケースを置き、保管します。）
6. 点滴バッグやボトル、注射器等（点滴用支柱台に点滴バッグを吊るして院内公共の場所に行かれる場合には、ご要望に応じて点滴バッグにカバーをします。）

病棟における氏名表示について、不都合のある方、また何かご質問やご要望がございましたら、入院された際に病棟の主治医や看護師にお申し出ください。

お申し出がない場合は、表示に同意していただいたものとして取り扱わせていただきます。

次世代医療基盤法

- 当院は次世代医療基盤法という法律に基づいて、日本の医療の研究開発のために、患者さんの診療情報を国が認定する事業者に安全な方法で提供します。
- この認定事業者は、氏名や住所、患者番号などの本人に繋がる情報は削除し、「病名」「治療」「検査結果」「薬」等だけにした「匿名加工医療情報」を、研究機関や省庁、薬や医療機器を開発する企業等に提供します。
- また、氏名や住所、患者番号等の本人に繋がる情報は削除し、「病名」「治療」「検査結果」「薬」等の情報を、他の情報と照合しない限り本人が特定されないようにした「仮名加工医療情報」を、国が審査をし、認定した利用者のみに提供します。
- あなたの情報が認定事業者に提供されるのは、この書面を最初にお渡ししてから1か月経過した後です。
- 診療情報の提供を拒否する場合は、認定事業者には提供されません。また、提供を拒否されても治療には一切影響ありません。

内閣府
「国民・患者の方」
https://www8.cao.go.jp/iryou/seido/seido.html

内閣府
「次世代医療基盤法コールセンター」
https://www8.cao.go.jp/iryou/madoguchi/madoguchi.html

ご不明な点があれば、九州大学病院の窓口までお問合せください。

1 入院にあたって

入院にあたってご注意いただくこと

入院にあたって特にご注意いただきたい事は以下の４つの点です。

説明と同意について（インフォームドコンセント）



●医師からご自身の病気のことや、検査・治療方針について十分な説明を受けてください。
●患者さんご本人とご家族などで病気の説明を受けられる方を決めておいてください。
●入院中の診療内容や入院期間について、「入院診療計画書」をお渡しし、医師・看護師が説明を行います。

病状説明・手術・処置の説明・相談対応等は、原則として、平日の診療時間内（9:00～17:00）に行います。

※診療科から申し出る場合を除き、患者さん、ご家族等により夜間・休日の説明を求められてもお断りする場合があります。

限度額適用認定証について

限度額適用認定証を申請・取得し、医療機関へ提示することにより、窓口でのお支払い額が軽減（自己負担限度額でのお支払い）されます。マイナ保険証をご利用の方はカードリーダーにて読み取りをお願いいたします。ご本人の情報提供に同意することで、窓口での限度額適用認定証等の提示が不要になります。ただし、国民健康保険料に滞納がある場合は認定区分が確認できませんのでご注意ください。（お住いの区役所にご相談ください。）資格確認証をお持ちの方は窓口にご提示ください。※詳しくは、P27及び別紙「限度額適用認定証について」をご覧ください。

入院中の他医療機関受診について

入院期間中は、原則として他の医療機関（かかりつけ医を含む）を受診することはできません。

もし、入院中に患者さんのご希望等で他の医療機関を受診（ご家族様のみの代理受診を含む）された場合、**その費用には健康保険が適用されずに全額が患者さんの自己負担となる場合があります**のでご注意ください。
但し、医科（歯科以外）入院中に、歯科の医療機関を受診される場合を除きます。

（例）かかりつけの病院で処方されている薬がなくなりかけているので、家族に取りに行ってもらった（処方してもらった）。
➡普段から服用されているお薬がある方は、必ず主治医や看護師、薬剤師にお知らせください。

入院期間中の他医療機関受診については、必ず主治医へご相談ください。
不明な点があれば、入院担当へお尋ねください。（TEL：092-642-5149）

手術を受ける方へ

※手術に関する詳しい説明は、入院後に別途行います。

禁煙をしましょう

喫煙をしている方の気管の中は炎症を起こしやすく、また、痰が多くなります。手術後は傷の痛みで力強い咳ができず、痰が溜まり、肺に炎症（肺炎）を引き起こしてしまいます。タバコを吸っている方は今すぐ禁煙しましょう。

口腔ケアを行いましょう

口の中を清潔に保つことによって、肺炎の発症の危険性を減らすことができます。周術期口腔ケアセンターを受診し、自宅での歯磨きも丁寧にするよう心がけましょう。

感染予防に努めましょう

手術に向けて、うがい、手洗いをして風邪を引かないよう心掛けましょう。入院当日、急に体調不良（発熱38℃以上、下痢など）になった場合は、必ず受診科外来へご連絡ください。

入院の手続きについて

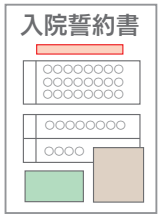
- 入院の受付は、受付番号順になりますので、時間には余裕をもってお越しください。
  なお、受付時間は、8時30分から17時00分 までとなっております。
- 入院前にアプリで持ち物チェックができます。(アプリにつきましては病院ホームページをご参照ください。)
- 入院当日は、外来診療棟1階 6番 入院受付 に、以下の書類を提出し、入院手続きを行ってください。
- **入院時に必要な書類・印鑑など**　※忘れ物がないように、□に✓を入れて確認してください。

1 「入院のごあんない」パンフレット一式

☑ 入院のごあんない



☑ 入院誓約書



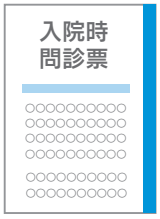
入院時にはご自宅で記載したものを入院受付に提出し、手続きをしてください。

☑ クレジットカードによる入院診療費支払保証書

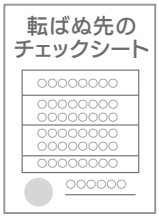


＊お支払いの保証でクレジットカードを選択した場合

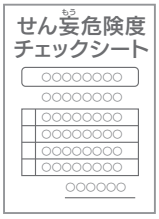
☑ 入院時問診票



☑ 転ばぬ先のチェックシート



☑ せん妄危険度チェックシート



入院時、病棟看護師に提出してください。

2 ☑ マイナ保険証(資格確認書)・各種医療証

(障がい者・乳幼児・ひとり親・特定医療・限度額適用認定証等)



3 ☑ 印鑑

※朱肉を使うもの

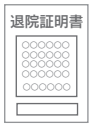


4 ☑ 診察券



5 ☑ 退院証明書

(直近3ヶ月以内に他の病院に入院歴がある場合)



6 お支払いの保証について

- ☑「クレジットカードによる保証」を選択した場合は、クレジットカード
- ☑「クレジットカードによる保証」を選択した場合は、クレジットカード名義人の身分証明書の写し
  ＊患者本人のクレジットカードで保証する場合は不要
- ☑「連帯保証人」を選択した場合は、連帯保証人の身分証明書の写し
- ☑「入院保証金」を選択した場合は、現金10万円

【外来診療棟1階】



クレジットカードによる後払いサービスです。 詳細はらくらく会計のリーフレット、または https://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/facility/WIFI_01/ をご確認ください。
診療明細書の発行は5番支払窓口にお申し出ください。

- 入院予定時間に遅れる場合は入院受付(092-642-5150)に必ずご連絡ください。
- 毎月月初めに、必ずマイナ保険証をカードリーダーで読み取ってください。
  (マイナ保険証用カードリーダー設置場所
  ❶初診受付　❸再診受付　❻入院受付)
  資格確認書・医療証は 病棟事務 または 6番 入院受付 にご提示ください。
- なお、入院中にマイナ保険証・各種医療証の変更や更新がありましたら、すみやかに 病棟事務 または 6番 入院受付 にお申し出ください。
- 公費医療(更生、育成、養育、特定医療、小児慢性、肝炎、生活保護)、交通事故、労災(仕事中または通勤途中の負傷等)で入院される方は必ず、6番 入院受付 へお申し出ください。
- 公費医療等についてのご相談は外来診療棟1階 20番 公費相談 で承っております。

入院する時の持ち物

●入院前にアプリで持ち物チェックができます。

1 お薬

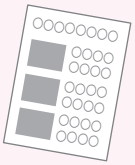
●服用・使用中のお薬など



●お薬手帳



●薬剤情報提供書（お薬の説明書）



2 院内でのはきもの



靴タイプのもの



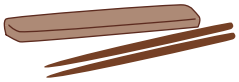
スリッパは禁止

3 食事用具

●コップ

持ち手があるものが望ましい

●箸



●スプーン



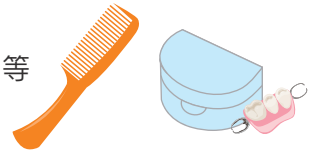
4 洗面用具

●歯ブラシ



●義歯入れ

●くし等



5 入浴用具

●洗面器



●シャンプー

●石けん



●ひげそり等

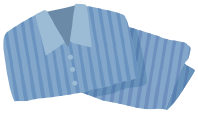
6 下着類

●シャツ類

●パンツ類



7 ねまき



8 テレビ用のイヤホン等



※個室（S・A・B・C）の場合は不要

9 その他の日用品

●ティッシュペーパー
●タオル
●バスタオル
●ハンガー
●おむつ
●寒い時に着る上着
●洗濯用洗剤
●筆記用具等
●マスク
●ハンドソープ

必要な方は持ち込みの準備をお願いいたします。

※ねまき・日用品について、指定業者による日額定額制のレンタルサービスを導入しております。
※日用品は院内の売店でもお求めになれます。
持ち物には必ず名前をお書きください。
※多額の現金や宝石等貴重品はお持ちにならないでください。
※下記以外の電気製品の持ち込みはご遠慮ください。

持ち込み可能な電気製品

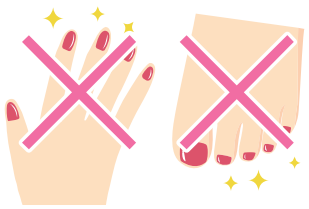
●携帯電話
●スマートフォン
●音楽プレイヤー
●ラジオ
●モバイルWi-Fi
●パソコン
●タブレット端末



※使用の際は周りの方のご迷惑にならないようご注意ください。

注意事項

マニキュアやジェルネイルは診察や処置、観察の妨げとなるため、入院前に手足すべて除去してから来院ください。



火気類、危険物の持ち込みは固くお断りしております

病室のご案内

●病室は、4人部屋が標準です。床頭台、カード式テレビ（有料）、カード式小型冷蔵庫（有料）、オーバーテーブルなどを備えています。

※テレビを見る時は、イヤホン使用をお願いします（各自でご持参ください。ローソン・売店でも購入できます。個室（S・A・B・C）の場合は不要です）。
消灯の21時以降は、テレビを見ることはできません。同室者へのご配慮をお願いします。

●テレビカードは、北棟3階デイルーム、南棟4階～11階の各ラウンジに設置しているテレビカード販売機で購入できます。（テレビカードの精算につきましては、24ページをご参照ください。）

●カード式洗濯機（有料）、カード式乾燥機（有料）を設置しております。テレビカードで、ご利用いただけます。

●6階、8階、10階のデイルームに、インターネット端末（有料）を設置しております。テレビカードで、ご利用いただけます。

※テレビで（院内放送）「入院のご案内」「施設のご案内」「入院中の過ごし方」「足腰の筋力低下予防の体操」「転倒転落予防について」を無料放送しています。

information
病室では、九大病院・Wi-Fiサービスがご利用いただけます。
利用時間 6:00～24:00　利用料金 無　料

●**有料の個室**があります。
個室は予約制です。ご希望の方は医師または看護師にお申し出ください。**また、診療科によって利用できる個室が異なりますので、事前にご相談ください。**空室がない場合はお断りすることがあります。
個室を利用された場合は差額室料金が必要です。

※差額室料金は、入退院日の時間に関係なく、入院日・退院日をそれぞれ1日として計算いたします。
（例えば1泊2日の入院の場合、差額室料金は2日間分として計算することになります。）

［個室のご案内］

南棟・北棟特別室	部屋数	金額（1日につき）
特別室C（22㎡）	17部屋	9,900円
特別室D（22㎡）	134部屋	8,250円
特別室E（22㎡）	35部屋	5,500円

※他にも特別室S（1日110,000円）、特別室A（1日55,000円、特別室B（1日13,200円）、北棟8階（2病棟）に準個室（1日1,980円と1,650円）があります。詳しくは診療科までお尋ねください。

●ご本人または他の患者さんの病状等に応じて病棟や病室あるいは、病室内のベッドを移動していただく場合があります。ご協力をお願いします。

スマートフォンでお部屋体験「個室360°ビュー」

お手持ちのスマートフォンで下記のQRコードを読み取ると、画面で室内の雰囲気やサイズ感が確認できます。見ることができるのは、以下の3部屋です。

特別室C　特別室D　特別室E



「個室360°ビュー」ご利用方法

1. QRリーダーを起動
2. 見たいお部屋のQRコードをスキャン
3. スマートフォンにお部屋が映し出され、画面を触ると室内が見渡せます。



※一部の機種は、正常に動作しない場合があります。

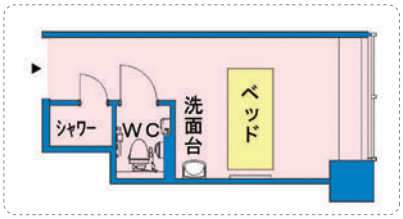
［お部屋の設備］

○…利用可能（無料）　●…有料

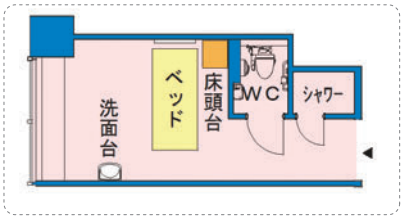
	普通室（4人部屋）	特別室					
		S	A	B	C	D	E
金額（1日につき）		110,000円	55,000円	13,200円	9,900円	8,250円	5,500円
トイレ		○	○	○	○	○	○
シャワー		○	○	○	○	○	
キッチン		○	○	○			
テレビ	●	○	○	○	○	●	●
インターネット回線		○	○				
冷蔵庫	●	○	○	○	○	●	●
電子レンジ		○	○	○	○		
湯沸かしポット		○	○	○			

北棟8階（2病棟）に準個室（1日1,980円と1,650円）があります。
差額室料は、泊数ではなく1日（暦日）単位で計算します。深夜0時を起点とし、1泊2日の場合は2日分かかります。

特別室C



特別室D



特別室E



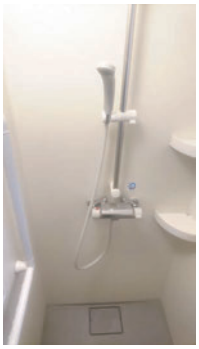
※個室配置図面及び写真は一例です。部屋によって変わる場合があります。



▲特別室C



▲特別室D



シャワー▶

床頭台について



※ハンガーは
備えておりません。

＊テレビ・冷蔵庫・DVD（ブルーレイ含む）はテレビカード（有料）でのご利用となります。（テレビカードの精算につきましては、24ページをご参照ください。）
＊この床頭台は、4人部屋、特別室D・E、重症個室に設置しています。

2 入院中の過ごしかた

手指衛生のお願い

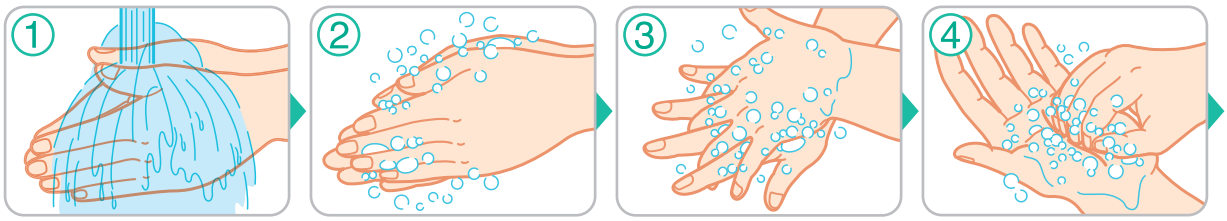
私達の身体には、さまざまな病原体がいます。健康な時には問題とならない病原体が、病気になったり、治療によって体力が低下した時に、感染を引き起こす原因となることがあります。感染予防の基本は、まずは、手指衛生（手洗いまたは手指消毒）です。特に患者さんや医療者、面会の方などたくさんの人が行き交う病院という環境のなかでは、手指衛生が重要です。

医療従事者は、感染対策のために手指衛生を励行しています。患者さん、お見舞いの方も、病室への入退室時、食事の前、トイレの後などは、手指衛生をお願いいたします。

●石鹸と流水でよく手を洗いましょう

! 特にトイレ後の手洗いは大切です。

手洗いの方法



① しっかり両手を水で濡らす
② 石けんを手のひらに取り、手のひらをあわせてよくこする
③ 手の甲をのばすようにこする
④ 指先、爪の間をよく洗う（両手とも）
⑤ 指の間をよく洗う
⑥ 親指をもう片方の手で包み、こする（両手とも）
⑦ 手首も忘れずに洗う
⑧ 流水で洗い流し、ペーパータオルか清潔なタオルで拭く

手洗いで洗い残し（ミス）の多い個所

参考：Taylor, L.,Nursing Times,74,54 (1978)

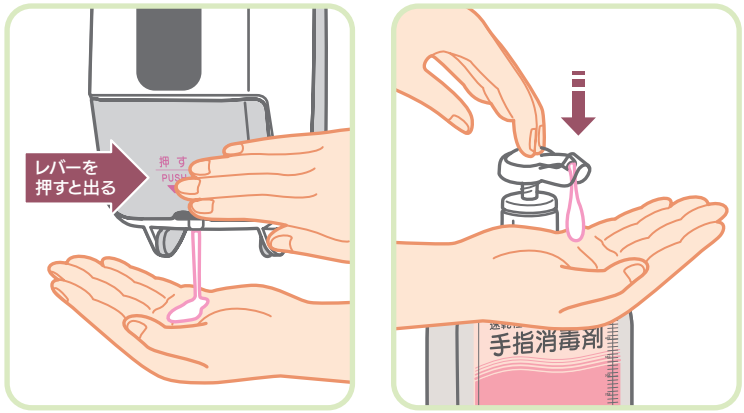


●手指消毒をしましょう

本院では各病室の入り口に、手を消毒するための薬剤を設置しています。使用方法は下記のとおりです。
（アルコールを含んだ薬剤ですが、手荒れ防止剤も入っています。）
※アルコールに弱い方は、石鹸をご利用ください。

手指消毒薬の使用方法

1 ボトル上部のポンプを**2回（2mL）以上押して**消毒用ジェルを**手の平**にお取りください。



2 次の順番にすり込んでください。
指先 → 手の平 → 手の甲 → 指の間 → 親指 → 手首



3 乾くまですり込むと手指の殺菌・消毒ができます。
タオルによる拭き取りは、不要です。

院内でのマスク着用のお願い

新型コロナウイルス感染症などの感染症から感染を防ぐため、マスクの着用は有効です。そのため、咳などの呼吸器症状がある場合はマスクの着用をお願いします。また、治療などで免疫力が低下している場合はマスクの着用を推奨します。

安全な入院生活を過ごしていただくために

九州大学病院では、入院される皆さんが安心して医療を受けられるよう病院全体で
医療安全に取り組んでおります。
ご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

1 患者さんを確認させていただくための ルールにご協力ください。

名字だけでなくフルネームで確認させていただきます。

同姓の方がたくさんいらっしゃいます。
患者さんを間違えないために、名字と名前で確認します。

患者さんにお名前を名乗っていただきます。

聞き間違いを防ぐため、患者さんに名乗っていただいて
確認させていただくようにしています。

リストバンドを付けていただきます。

注射などの処置を行う時だけでなく、検査や手術など、病棟以外でいろいろな病院職員が、患者さんを確認する時に使います。



2 このような時は、必ずお尋ねください。

皆さんも一緒に安全にご協力をお願いします。

- 「お薬をもらったけど、この飲み方は先生の言われたのと違うみたい。」
- 「明日の検査について、説明してくれたけどよく分らなかった。」
- 「検査結果を聞いていないけど、先生から説明してほしい。」
- 「治療を勧めてくれたけど、他に方法はないのかな？
  聞きそびれてしまった。」



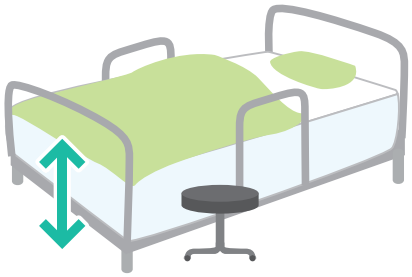
※こんなこと聞いてもいいのかな？…と心配せず、
どうぞお気軽に何でもお尋ねください。

3 転倒・転落予防が大切です。

入院生活は、今まで住み慣れたご自宅の生活環境や習慣と大きく異なりますので、“いつもの生活”が少しずつ変わってきます。

❶ 病院の環境

病院はベッドの生活です。
病院の床は畳やカーペット、フローリングに比べとても硬いです。転んだり、ベッドから転落すると、思った以上に痛く、中には骨折される方もいらっしゃいます。
ベッドの上に立たれると、大変危険です。



油断して滑り落ちたら痛かったァ〜



ⓘ ご家庭のベッドに比べて高さがあります。
ベッドの柵は下ろさないでください。

❷ 療養のため活動が低下します。

動かないでいることが、思いがけず身体の動きに影響します。

- 身体を動かした時、ふらつく。
- 思ったように身体が動かない。
- いつもできていた動作ができない。

ⓘ このようなことは特別な事ではなく
誰にでも起こる可能性があります！

大腿骨骨折で、
手術することになり
退院が1ヶ月延びました。



●他にも…



Aさん

頭を打撲し、しばらく何回も
検査が必要でした。



Bさん

せっかく手術した傷が、転んだ時に開いて
再手術になりました。

❸ 薬物投与により、体調が変わることがあります。

検査等で点滴や注射、内服薬服薬により、ふらつきや力が入りにくい、尿の回数や量が増えたりと、一時的に体調が変わることがあります。



ⓘ いつもと体の調子がちがう時は、
看護師にお知らせください。
移動時、付添いや車イスで搬送します。

❹ 注意していただきたいこと

はきもの

普段からはき慣れたもの、
足に合ったもの、
靴タイプが安全です。

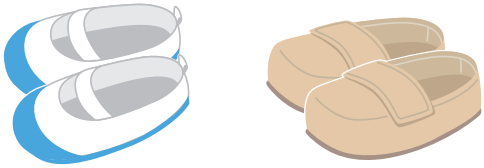
スリッパは禁止です



[入院される患者さんへ] 入院中の はきもの について

転んだり、つまづいたりしないよう、はきものに、ご注意ください。
はきものが原因で転倒される患者さんが増えています。

望ましいもの ― **靴タイプ**



転倒の原因となったはきもの ― **禁止です**



脱げやすく、滑りやすいので、
大変危険です。



まさつが強いため、
つまづきやすい。

オーバーテーブル

キャスター（車輪）が付いていて
スーッと**動きます**。
もたれると、動いて危険です。
使わない時は壁際にくっつけましょう。



ナースコール

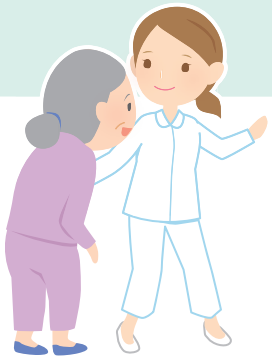
いつも手元に置きましょう。看護師への連絡や必要時に押してください。
睡眠薬の使用や検査後などで**ふらつきがある場合は**、
トイレなどの移動時に必ずナースコールで
看護師にお知らせください。



ナースコールするように
言われたけど…
ひとりでも大丈夫よね



いいえ!それが転倒のもとです



4 「せん妄」予防が大切です。

❶「せん妄」ってご存知ですか？

「せん妄」とは、急な環境の変化や体調の変化、手術や検査、薬の調整などによる心身への負担に伴い、意識が混乱した状態をいいます。

「せん妄」には、以下のような症状があります。

夜眠れなくなる



そわそわして落ち着かない



興奮する



ぼーっとする
（活動性が低下する）



現状認識ができなくなる
（会話のつじつまが合わない）
記憶があいまい



幻覚が
見える、聞こえる



このような症状をきたすと、精神的にストレスが大きいだけでなく、治療上大切な点滴や体に入っているチューブを自分で抜いてしまったり、転倒に至ったりすることがあります。

認知症とは違い、突然発症し、個人差はありますが、一過性であることがほとんどです。
また、発症を予防できる可能性があります。

❷「せん妄」になりやすい人の特徴

- ☑ 70歳以上の方
- ☑ 認知症あるいは、普段から物忘れがある方
- ☑ 以前にも入院を機に、上記の絵に示すような症状をきたしたことがある方
- ☑ 脳梗塞や脳出血になったことがある方
- ☑ 睡眠薬を内服している方
- ☑ アルコールを毎日たくさん飲む方

❸「せん妄」予防について

事前の準備により、「せん妄」を予防、もしくは軽減させられる可能性があります。

入院前の準備

- できるだけ体調を整え、
  飲酒量が多い人は、
  飲酒量を減らすようにしてください。
  （できれば禁酒が望ましい）
- 入院の準備に際し、
  以下のものをご検討ください。

日時が分かるもの

卓上カレンダー・
時計など



※携帯やスマートフォンでは、
不便なことがあります。



周囲の状況が確認しやすいもの

めがね・補聴器など



使い慣れたもの

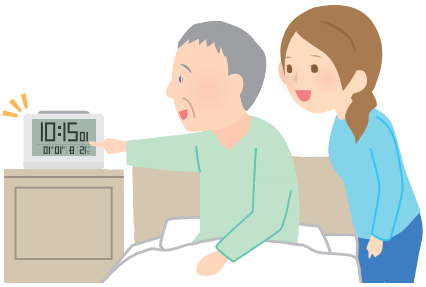
寝衣・入れ歯・
タオル・洗面道具など



入院してから

不安や混乱を和らげる対策

- カレンダーや時計は見える位置に置いて、
  時間の感覚を持つようにしてください。



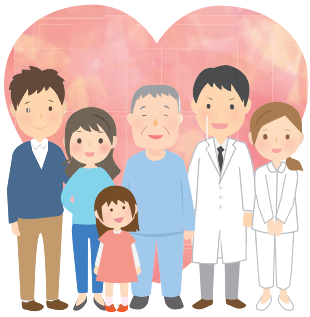
- 昼、夜のリズムを整え、
  日中は起きて過ごしてください。
- 周囲の状況をよく確認できるように、
  メガネや補聴器を使ってください。
- 痛みや便秘、眠れないなどの
  不快な症状を取り除くことが重要です。
  我慢せず、何でも早めに
  ご相談ください。



❹「せん妄」が起こった時は…

精神科診療チームと協力し、せん妄の治療にあたります。
薬剤の調整や、治療環境の調整を行います。

ご家族の声かけやサポートが非常に有効なので、
ご協力をお願いいたします。



5 静脈血栓症（エコノミークラス症候群）を予防しましょう。

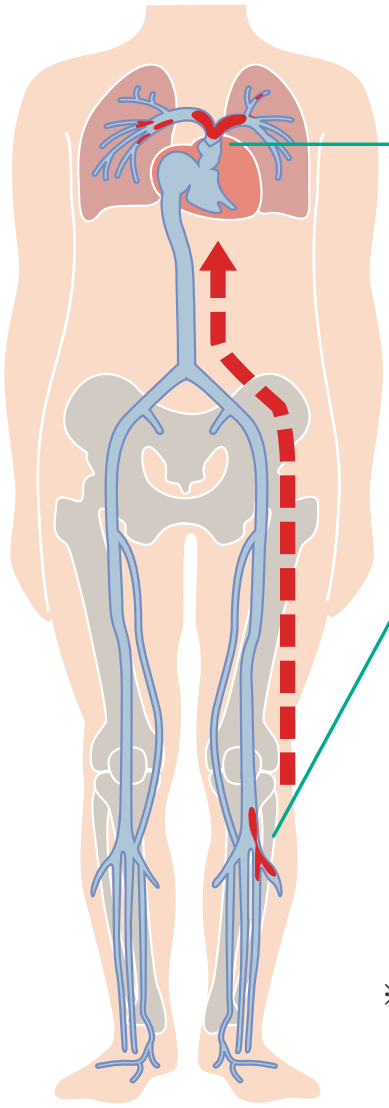
入院中に、**静脈血栓症（エコノミークラス症候群）**が起こる可能性があります。
ちょっとした運動で予防することができますので、やってみましょう！
寝たままでもできる簡単な運動方法をご案内します。

静脈血栓症（エコノミークラス症候群）とは？

何らかの原因で静脈血管の中に血のかたまりができることを静脈血栓症（エコノミークラス症候群）といいます。

入院中は、検査や治療のため安静にする必要があるなどの理由から、自宅での生活よりも運動量が減るため、**特に足の静脈に血のかたまりができやすくなります（深部静脈血栓症）。**

この血のかたまりの一部が血流にのって肺に流れると、**肺の血管をつまらせ、呼吸状態が悪くなることがあります（肺塞栓症）。**



肺塞栓症

血管からはがれた血栓が血流に乗って肺に運ばれ、肺の血管につまった状態です。

【症状】
・突然の呼吸困難感、胸の痛み
・歩行時の息切れ

深部静脈血栓症

足の静脈、特にふくらはぎでできた血栓がはがれると、肺塞栓症を引き起こします。

【症状】
・ふくらはぎや太ももものはれ、痛み、赤み
・ふくらはぎがつっぱる感じ
・足のだるさ

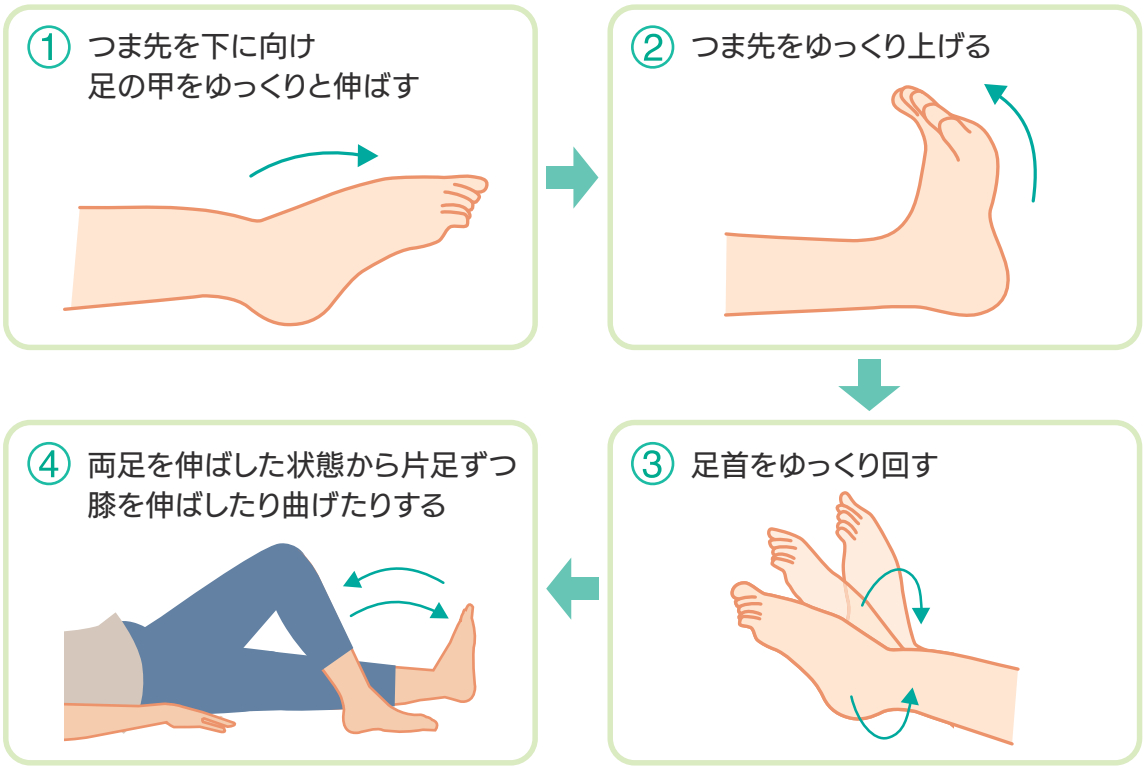
※ 入院中に、症状に気がついたらお知らせください。

予防のための運動方法

ふくらはぎの筋肉を意識しながら、足首の曲げ伸ばしなどを行いましょう。ふくらはぎの筋肉が伸び縮みすることで、足の静脈の血行がよくなり、血のかたまりができにくくなります。

ふくらはぎのマッサージも効果的です。これによって足の血流が改善します。

エコノミークラス症候群を予防するための運動



患者さんによっては、血のかたまりをできにくくするため、さらに予防策を実施する場合があります。その際はお知らせしますのでご協力ください。

テレビ（院内放送）で簡単にできる「足腰の筋力低下予防の体操」を無料放送しています。
運動は血のかたまりをできにくくしますので、ぜひご覧ください。
無理のない範囲でやってみましょう。

【参考文献】
血栓症ガイドブック（一般社団法人 日本血栓止血学会）

九州大学病院 医療安全管理委員会
心肺蘇生サポート委員会

放射線検査について

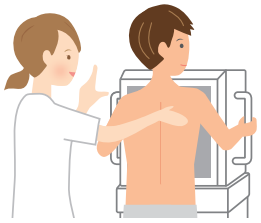
患者さんの病状に応じた治療を行うため、X線撮影やCT検査など放射線を使った検査を行う場合があります。

少量の放射線を身体に浴びますが、身体に影響が出る量ではありません。

放射線の被ばくによるリスクよりも、検査による治療へのメリットが上回ると判断されたため行うものです。また当院では最新の技術で放射線被ばくを最小限にするよう適切に管理を行っています。

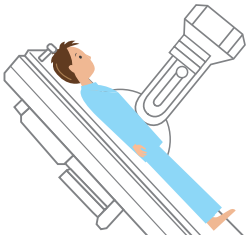
もし放射線検査について不安や疑問がある場合は主治医にお尋ねください。

代表的な放射線検査の被ばく線量



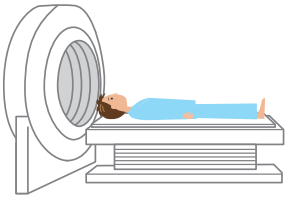
胸のX線検査

0.05mSv



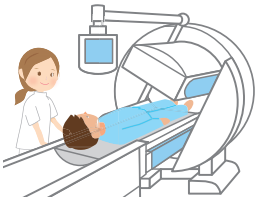
胃のX線検査

2〜10mSv



X線CT検査

5〜30mSv



核医学検査

0.2〜10mSv

検査によって受ける放射線の量は健康に影響を及ぼすものではありませんが、下記の点に留意して検査を行います。

❶診断を行うために、必要最低限の検査を依頼しています
❷常に最適な放射線量で検査を行い、記録に残しています

みなさまにおかれましても、ご理解ご協力をお願いします。

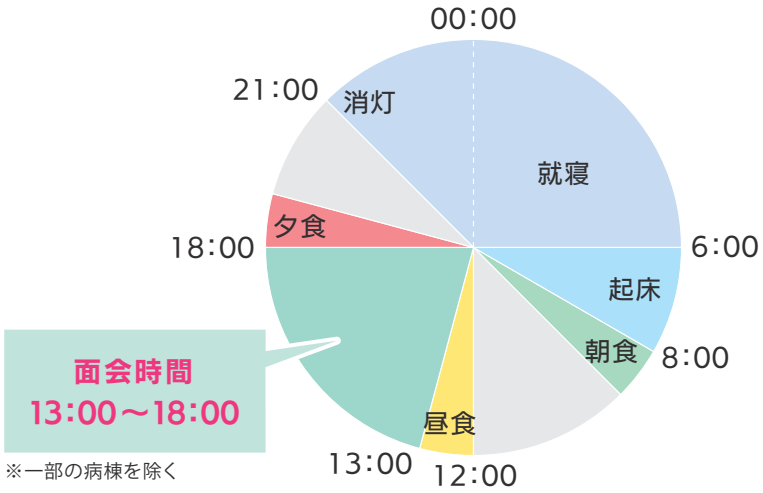
病院での1日

入院中の診療・看護について

●診療は、主治医が中心となり、他の医師と協力して行います。
●入院中は療養に専念し、医師や看護師の指示をお守りください。
●夜間・休日など、主治医が不在の時には、状態に応じて当直医師が診療を行います。
●看護師は1日2交代で勤務しています。



1日のスケジュール



※一部の病棟を除く

1日のスケジュール

6:00～8:00	起床
8:00前後	朝食
12:00前後	昼食
18:00前後	夕食
21:00	消灯

※原則として消灯時間は21:00です。

外出・外泊について

●外出・外泊は、主治医の許可が必要です。所定の用紙に必要事項を記入していただきます。
外出・外泊に出かけられる時や病棟にもどられた時には、看護師までご連絡ください。
●外出・外泊以外で、病棟を離れる時（散歩、売店、理容室・美容室、面会者との面談等）は
看護師にお知らせください。
● 万が一、外出・外泊中に他の医療機関を受診する場合は、必ず入院中の病棟へご連絡ください。
また、受診する医療機関には「入院中であること」を申し出てください。入院期間中に他の医療機関を
受診された費用は、健康保険が適用されず全額が自己負担となる場合がありますのでご注意ください。

(!) 不在と判断した時は、医師や看護師が捜したり、ご家族に連絡することもありますのでご協力をお願いします。

食事について



●病状や治療方針に適した食事を提供します。

●主食、副食の硬さや形状などで食べにくいときは、主治医にお申し出ください。

●下膳までに召し上がらなかった食事は、食中毒予防のため処分させていただきます。

●デイルームへの食べ物の持ち込みはご遠慮ください。

●食事は、病室へ配膳します。

●お茶はデイルームのティーサーバーをご利用ください。

●トレイと食器は、病棟に設置している下膳用カートにご返却をお願いします。トレイの回収が必要な方はお部屋に伺います。トレイには病院が提供したもの以外のものを乗せないでください。

●食事が一般食（米飯）の方には、選択メニューサービスがあります。申し込み方法と献立はデイルームに掲示しています。希望される方は **前日13:30** までにお申し込みください。

●治療や検査などにより、食事ができない場合があります。医師または看護師の指示に従ってください。

食事時間	朝食 8:00頃	昼食 12:00頃	夕食 18:00頃

●**食事の停止希望は、以下の締切時間までに医師または看護師にお申し出ください。**
締切時間後の食事停止依頼は、食事代の支払いが生じますのでご注意ください。



information

食事停止依頼の締め切り時間	朝食	昼食	夕食
	前日 16:15	当日 9:15	当日 13:45

シャワー浴について

●浴室は各病棟にありますが、浴槽での入浴はできません。

●シャワー浴に際しての取り決めについては各病棟の看護師にお尋ねください。

●病状により、シャワー浴は主治医の許可が必要となる場合があります。

付き添いについて

●付き添いの必要はありません。

ただし、病状によっては医師の許可を受けてご家族の方が付き添うことはできます。
その際は、病棟で**在院家族許可手続き**を行ってください。
なお、患者さんの負担による付き添いは認めておりませんので、ご了承ください。

面会について



患者さんに十分な安静と療養をしていただくとともに、検査や治療を行うために面会時間を決めておりますので、面会時間は必ずお守りください。

面会は病棟へ申請書の提出が必要です。

※面会時間は、原則 **13:00～18:00（土・日・祝日を含む）60分以内**

⚠注意事項

- 申請書を病棟へご提出ください。
- 面会者は3名以内とします。
- 面会者は**マスクの着用を厳守してください。**
- **発熱や風邪症状のある方、小学生以下（北棟6階・北棟11階は中学生以下）のお子様の同伴はご遠慮ください。**
- 面会場所は個室の場合は個室、多床室の場合はデイルームとし、飲食は固くお断りします。
- 大声での会話はご遠慮ください。
- 入院患者さんの希望により、面会をお断りすることもあります。
  また、お問い合わせに対応できない場合もありますのでご了承ください。
- 生花の持ち込みはできません。
- 駐車場に限りがあるため車での面会はできるだけご遠慮ください。
  車でお越しの際は駐車料金が必要になります。
- 病院には多くの人が出入りしますので、盗難が発生する場合があります。
  面会される方もバッグ等の身のまわりの品はご注意ください。

電話による問い合わせやお見舞いの方への案内について

本院では、個人情報保護の趣旨から電話による問い合わせやお見舞いの方への案内について、以下の対応をとらせていただきます。

- 電話による問い合わせへの案内は「個人情報保護法によりご案内はできません。ご家族等にお尋ねください。」との対応をいたします。
- お見舞いの方への案内をお望みでない方は、入院の際、病棟スタッフにお申し出ください。
  窓口で患者さんを尋ねられた場合は、「個人情報保護法により、回答できません。」と対応いたします。
  入院の際、病棟スタッフに不案内のお申し出がない場合は、ご案内に同意していただくものとして取り扱わせていただきます。なお、限定した方に案内しないでほしいなどの個別の対応はできません。

注意事項・禁止行為



携帯電話・パソコン等貴重品の使用について

- **4人部屋では携帯電話をマナーモードに設定し、通話はご遠慮ください。**
  通話はデイルームでお願いします。治療や検査などでベッドから動けない場合に携帯電話での通話を希望される際は、看護師へご相談ください。
- 電波を発する機器は院内のルールに従ってご使用ください。
- 持ち込まれた私物については、患者さんご自身で管理をお願いいたします。当院の管理下にない私物の紛失・破損等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。



盗難防止について

- **病院には多くの人が出入りしますので、盗難が発生する場合があります。**
- 盗難にあわないように、多額の現金や宝石等の貴重品はお持ちにならないでください。
- 現金・貴重品・テレビカード等は、病室に設置しているセーフティーボックスに入れ、必ず施錠してください。
- セーフティーボックスの鍵は常に身につけておいてください。
- 盗難にあわれた場合、本院では責任を負いかねます。



喫煙・飲酒について

入院中は禁煙（紙巻たばこ、電子たばこ、加熱式たばこ、水たばこ等含む）・禁酒です。
※九州大学馬出地区キャンパス（病院地区）は全面禁煙（電子たばこ等を含む）となっています。



院内での禁止行為

安全で質の高い医療を行う為には、患者さんと医療機関との相互の信頼関係が大切です。そのため本院では、下記のような他の患者さんの迷惑になるばかりでなく、診療業務に支障をきたす行為をされた場合、診察をお断りする、あるいは院外退去を求める場合があります。
また、患者さんや職員の安全が脅かされるときには、警察に通報することがあります。
なお、保安管理のため、防犯カメラを常時作動させていますが、録画したデータは、防犯上の目的（警察への協力等）以外に使用することはいたしません。

院内での禁止行為について

- 喫煙行為（電子たばこ等を含む）・飲酒行為
- 院内での写真・動画撮影、録音およびSNS等インターネット上へ公開する行為
  （右記「院内での撮影等について」の項目参照）
- 他の患者さんや職員に対して暴力、暴言、威嚇行為その他の迷惑行為
- 病院内における器物破損行為
- 職員に対して文書作成等の強要行為や執拗な面談要求行為
- 病院内において、文書等を配布する行為、又は配布しようとする行為
- その他、職員を長時間拘束するような行為など、円滑な診療や業務を妨害する行為

院内での撮影等について

患者さんや職員のプライバシーおよび院内における個人情報を保護するため、また、施設の安全管理上、**病院内での写真・動画撮影、録音およびSNS等インターネット上へ公開する行為は禁止します。**

- 写真・動画撮影、録音が判明した場合、フィルムやデータの消去を求めることがあります。
- 撮影した写真・動画・録音データ等をSNS等インターネット上へ公開したことによって生じる問題については、投稿者の責任であり、当院は一切の責任を負いません。
- 無断で写真・動画撮影、録音されている方を見かけましたら、病院職員までお知らせください。

災害発生時の対応

万一、入院中に火災や災害が発生し避難する必要が生じた場合は、靴を履き、誘導する職員の後に付いて避難してください。
また、館内放送（災害時は日本語及び英語で放送）をよく聞いてください。

避難時の注意事項

- エレベーターは使用しないでください。
- 落ち着いて行動し、単独行動はしないでください。
- 煙がある場合は、タオル等で鼻・口をふさぎ、低い姿勢で避難してください。
- 避難の途中で忘れ物に気付いても引き返さないでください。
- 階段では「将棋倒し」が発生しないよう特に注意してください。

その他

館内一斉放送について

診療上、昼夜を問わず（24時間体制）一斉放送をする場合があります。
特に、夜間のハリーコール（救急呼び出しコール）等につきましては、ご理解ください。

ハリーコールの放送	ヘリポートの放送
「ハリー先生、ハリー先生、〇棟〇階へお願いします。」	「まもなく、本院へリポートに救急患者搬送のヘリコプターが着陸します。」

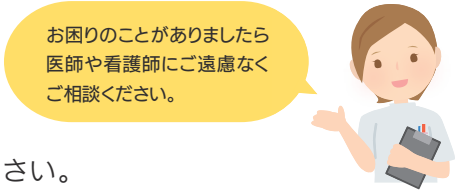
※その他病院長が必要と判断した場合は、一斉放送をいたします。

ご意見箱のご案内

病院長宛ての「患者さんご意見箱」を外来診療棟1階の総合案内、北棟1階のエレベーターホール、北棟・南棟5～11階のラウンジ、ウエストウイング1階に設置しております。ご意見、ご要望がありましたらご投函ください。回答につきましては、ご意見箱の設置場所に掲示しております。
なお、ご投函の際は、なるべく詳しい日時、場所、対象部署などについてもご記入ください。

その他について

- **病院職員へのお心づけは固くお断りいたします。**
- 病室に排煙窓がありますが、触らないでください。
  （警報が鳴ることがあります。）
- 不審者、不審物を見かけたら、ただちに病院職員へご連絡ください。



3 退院について

退院時のお願い

退院時のお支払いは
5番 支払窓口 または 医療費自動精算機 へ



- 退院は、主治医の指示に従ってください。
- お帰りの際は、主治医や看護師から次回の受診の方法・注意事項等の説明をお受けください。
- 退院当日は、病棟事務または看護師から退院会計が整った旨の連絡をいたします。
  病室でお待ちください。金額が確定するのは午前10時以降になります。
- 退院会計が整った旨の連絡がありましたら、当日までの入院費を 5番 支払窓口 または 医療費自動精算機 でお支払いください。なお、医療費自動精算機 でのお支払いの場合は、診療明細書が発行されませんので、ご了承ください。（診療明細書が必要な方は、5番支払窓口にお申し出ください。）
- らくらく会計（後払い）※1をご利用の方は、退院会計が整い次第、病院からご連絡いたします。
  会計手続きは不要ですので、そのままお帰りいただけます。
- らくらく会計（後払い）で決済された方で、領収書が必要な場合は、決済通知後に発行可能となります。総合案内近くの専用領収書発行機をご利用ください。
- 診療明細書をご希望の方は、5番窓口で発行いたします。なお、アプリ内でもご確認いただけます。

※1 らくらく会計（後払い）とは、スマートフォンアプリによる後払いサービスです。

- お薬の「引換券」をお持ちの方は、退院会計後、外来診療棟1階の 院内お薬渡し口 でお薬をお受け取りください。
- テレビカードの精算は、外来診療棟1階初診受付後方または、南棟1階時間外受付横の精算機にてお願いします。

退院当日の入院費のお支払いについて

- 退院の場合、原則、退院当日に全額お支払いとなります。
- 月をまたぐ入院の場合、前月分の入院費と合わせた金額のご請求となります。（※請求書は月ごとで分かれます）
- 退院時、前月以前の医療費（定期請求など）の未納分がある場合は、退院当月分を合わせた金額のご請求となります。（※請求書は月ごとで分かれます）
- 診療費の計算の都合上、退院後に料金の追加請求をさせていただく場合があります。
- 時間外・土・日・祝日の退院は 時間外受付（南棟1階入口）にてお支払いください。
  なお、事務処理の都合上、ご請求は後日になることがあります。その際は 時間外受付 にてお手続きをお願いします。
- 入院時に入院保証金を選択した場合、退院時に 5番 支払窓口 にて入院費と精算します。
  ※ 時間外受付 では入院保証金は入院費と精算できませんので、ご了承ください。
- 入院費支払い保証（クレジットカード、連帯保証人、入院保証金）に関わらず、退院時にお支払い手続きが必要です。
- らくらく会計（後払い）をご利用の方は、会計手続きは不要ですので、そのままお帰りいただけます。

入院中の入院費（定期請求）のお支払いについて

- 月をまたぐ入院費は、月末締めで翌月の10日頃に請求書を病室にお届けします。
  お支払いは、12日頃からとなります。（※曜日により異なる場合があります）
- 外来診療棟1階の 5番 支払窓口 または、医療費自動精算機 でお支払いください。
  なお、医療費自動精算機 でのお支払いの場合は、診療明細書が発行されませんので、ご了承ください。
  （診療明細書が必要な方は、5番支払窓口にお申し出ください。）
- らくらく会計（後払い）をご利用の方は、会計手続き不要です。

●らくらく会計による後払いでのお支払いができます。
※アプリの導入については 総合案内 にお尋ねください。
※アプリ内でのクレジットカードの登録が必要です。

●クレジットカードでのお支払いができます。
※クレジットカードでのお支払いについてご不明な点がありましたら、5番 支払窓口 にお尋ねください。
※入院保証金を選択した場合は、入院費は現金での精算となります。クレジットカードでのお支払いに変更を希望する場合は、退院日前日までに 5番 支払窓口 にお知らせください。

［利用可能なクレジットカード］

VISA / MasterCard / JCB / AMERICAN EXPRESS / Diners Club INTERNATIONAL / DISCOVER / UnionPay 銀聯

●デビットカードでのお支払いができます。
※デビットカードとは、金融機関発行のキャッシュカードを使って、口座から引落しをするお支払い方法です。

［利用可能なデビットカード］

J-Debit（ジェイデビット）
キャッシュカードでお支払いいただけます

●お支払いの内容についてご不明な点がありましたら**平日 8:30～17:00に病棟事務**にお尋ねください。

●時間外、及び土・日・祝日のお支払いは 時間外受付 （南棟１階入口）で取り扱っております。

information

窓口	医療費自動精算機	カード専用精算機
平日　8:30～18:00	平日　8:00～18:00	平日　18:00～8:00 土、日、祝は終日

【外来診療棟１階】



4 入院費用

包括評価算定（DPC/PDPS）について

九州大学病院は、包括評価算定（DPC/PDPS）の対象病院です。

九州大学病院（医科）は、「入院医療の包括評価」の対象病院となっているため、入院された患者さんの入院費用は、包括評価制度を基本として計算いたします。



A 包括評価とは？

包括評価とは、行われた診療行為の点数を加算するのではなく、診断された傷病名や手術・処置等の内容に応じて定められた1日当たりの点数を基本として計算する方法です。

B 包括される項目・計算方法は？

入院基本料や検査、投薬、注射、画像診断等は包括される項目に含まれ、診療の内容に関わらず1日当たりの点数で計算されます。
ただし、手術や一部の処置・検査等については、包括項目には含まれないため、定められた診療行為の点数を加算する出来高算定で計算されます。

計算方法は…

入院費 ＝（1日あたりの包括点数 × 入院日数 ×医療機関別係数 ＋ 出来高点数）×10円

1日あたりの包括点数：入院基本料／投　薬／処　置／注　射／画像診断／検　査

出来高点数：手術・麻酔／処置・検査等の一部／リハビリテーション／食　事

＊医療機関別係数：病院の機能や体制により定められている係数

C 対象となる患者さんは？

一般病棟の入院患者さんで、傷病名が診断群分類（DPC）に該当する場合が対象となります。
外来の患者さん、一般病棟以外に入院する患者さん、診断群分類（DPC）に該当しない患者さんなどは、対象外となり、出来高算定をいたします。

D 包括評価と出来高算定を選択できるのか？

患者さんは選択できません。
診療科の医師が診断のうえ、決定いたします。

E 入院費用の支払い方法は？

基本的に月ごとの支払いとなります。
ただし、入院後の病状経過や治療の内容によって、診断群分類（DPC）が変更になった場合には、請求額にも変動が生じますので、退院時に前月以前の支払額との差額の調整を行うことがあります。

健康保険

健康保険法等による料金

● 限度額適用認定証について

主な保険の種類	お 支 払 額

高額療養費制度（70歳未満の方）

※加入している保険者に申請し、「限度額適用認定証」の交付を受け、病院窓口へ提示することにより、お支払い額が自己負担限度額までとなります

適用区分	1か月当たりの医療費の自己負担限度額（当月を含む過去12か月以内）	
	3回目まで	4回目以降
ア	270,300円 ＋（総医療費 − 901,000円）× 1%	140,100円
イ	179,100円 ＋（総医療費 − 597,000円）× 1%	93,000円
ウ	85,800円 ＋（総医療費 − 286,000円）× 1%	44,400円
エ	61,500円	44,400円
オ	36,900円	24,600円

※1か月（各月の1日から末日まで）の金額です。（入院・外来別計算）

70歳〜74歳の方・後期高齢者医療制度に加入の方

❶〜❸の方 医療費の3割　❹の方 医療費の1割または2割　❺❻の方 医療費の1割

同一医療機関での1か月の自己負担限度額は下表のとおりです

負担区分	1か月当たりの医療費の自己負担限度額（当月を含む過去12か月以内）	
	3回目まで	4回目以降
❶ 現役並所得者Ⅲ★	270,300円 ＋（総医療費 − 901,000円）× 1%	140,100円
❷ 現役並所得者Ⅱ	179,100円 ＋（総医療費 − 597,000円）× 1%	93,000円
❸ 現役並所得者Ⅰ	85,800円 ＋（総医療費 − 286,000円）× 1%	44,400円
❹ 一般	61,500円	44,400円
❺ 低所得者Ⅱ	25,700円	24,600円
❻ 低所得者Ⅰ	15,700円	15,700円

★限度額適用認定証の申請がない場合は、Ⅲでの計算となります。ⅡまたはⅠに該当する場合、支払い後に保険者からの還付を受けることができます。

国民健康保険 社 会 保 険 退 職 者 保 険	① 基本診療料 ※基本診療料とは…入院基本料、入院基本料等加算、特定入院料、医学管理料など ② その他の診療料（個々に保険で定められた額） ※その他の診療料とは…検査、投薬、注射、レントゲン、処置、手術など	左記（①+②）料金の3割
保険証を提示されない場合の自費や正常なお産の場合	基本診療料 ＋ その他の診療料（消費税が加算される場合があります）	

※マイナ保険証または資格確認書を提示し、ご本人の情報提供に同意することで、窓口での限度額認定証等の提示が不要になります。

● 各種医療証について

乳幼児医療・障がい者医療・ひとり親家庭等医療など	市区町村で定められた自己負担額
特定医療・更生医療・育成医療・小児慢性・肝炎・医療扶助など	ご家族の収入に応じてお支払額が決められています。 なお、市区町村または保健所に認定申請手続きが必要です。

※公費の優先順位により、自治体にて払い戻しの手続きが必要な場合があります。

入院中の食事負担額

食事の負担額について（この負担額は高額療養費制度の対象にはなりません。）

入院中の食事についてご負担いただく金額は次のとおりです。

●保険適用の場合　1食につき550円（ミルクも食事と同様の扱いになります。）

ただし、次に該当する場合はそれぞれ以下の金額に減額されます。

❶ 市町村民税非課税世帯に属する方などで、標準負担額の減額認定を受けている場合	1食 270円
❷ ❶かつ、過去1年間の入院日数が90日を超えている場合	1食 220円
❸ 市町村民税非課税世帯に属する方などで、老齢福祉年金を受給している場合	1食 130円



※「限度額適用・標準負担額減額認定証」、「標準負担額減額認定証」をお持ちの方は、ご提示ください。

●自 費 の 場 合　1食につき780円（消費税が加算される場合があります。）

※特別食の場合 1食につき76円の加算があります。

各種自費料金

初診時の定額負担（紹介状なしの場合）

医科 7,700円／歯科 5,500円

分娩料（分娩介助料を含む）

(1)	時間内（午前8時30分～午後5時）	270,000円
	一児を超えるときの一児ごとの加算額	190,000円
(2)	時間外及び休日（土・日・祝日）（ただし、深夜を除く）	320,000円
	一児を超えるときの一児ごとの加算額	210,000円
(3)	深夜（午後10時～午前6時）	330,000円
	一児を超えるときの一児ごとの加算額	230,000円



※分娩料（分娩介助料を含む）の他に、入院料・新生児室料・新生児介補料・食事療養費等が必要となります。
※個室を希望する場合は別途、P7の「差額室料」が加算されます。

診断書について

文書受付場所

※受付時間は、
平日8:30～17:00
（土・日・祝日、
12/29～1/3を除く）

各病棟受付	入院中の患者さんが依頼する診断書
各外来ブロック受付	年金及び身体障害者申請にかかる診断書、肝炎医療証
支払窓口（5番窓口）	各種申請にかかる償還払いの証明書
入院受付（6番窓口）	退院証明書
公費相談（20番窓口）	自立支援医療、更生・育成医療、小児慢性、指定難病の申請にかかる診断書
文書受付（外来診療棟1階）	生命保険診断書及び上記以外の診断書

［診断書等のお申し込み時の注意事項］

診断書は、診療録（カルテ）に記載されている記録に従って担当医師が作成します。
診断書の作成後は、診断書料の返金はできませんので、保険の契約内容などを十分にご確認のうえお申し込みください。
なお、お申し込みにあたっては、以下の事項についてもご確認をお願いします。

❶診断書を発行した後に、患者さんの要望等により記載内容を訂正し再発行することはできません。

❷外来診療の場合は、1診療科につき1通発行します。入院診療の場合は、1診療科1回の入院につき1通発行します。同じ傷病名で入退院を繰り返す場合は、1通にまとめて発行することができます。［**注**］

❸同一傷病名の同一診療について複数の診断書が必要な場合は、各々に診断書料が必要です。

❹診断書のお申し込み後、発行までは3～4週間お待ちいただきます。また、病状によってはそれ以上の日数を要する場合がありますので、早めにお申し込みください。なお入院中にお申し込みされても、退院の日から3～4週間お待ちいただきます。［**注**］

❺診断書に記載すべき内容によっては、必要事項を確認するために改めて診察を受けていただかなければならないことがあります。

❻診断書の受取りには、お申し込み時にお渡しする「文書交付申込書」および「診察券」を必ずご用意ください。代理の方が申し込みや受取りに来られる場合は、「委任状」と「身分証明書」も併せてご用意ください。ご用意のない場合は、お取り扱いできません。（但し、患者さんが未成年により保護者手続きの場合、委任状は不要です）

❼郵送による紛失に関しては、一切の責任を負いかねますので、簡易書留での受取りを推奨しています。

❽受取り方法について、郵送料支払い後の窓口受取りへの変更はできかねます。

［**注**］診断書の種類により、上記❷、❹の取扱方法が異なる場合があります。詳細は窓口へお問い合わせください。
［**注**］傷病手当金の医師意見書は保険適用です。3割負担の方で300円、1割負担の方で100円です。

文書名	文書の種類等	文書料金
普通診断書	普通診断書・自立支援医療（精神通院医療）診断書	2,200円
普通証明書	入院証明書・退院証明書・出産証明書・医療費領収証明書	2,200円
特殊診断書	生命保険診断書・各種年金診断書・身体障害者診断書意見書	7,700円
特殊証明書		5,500円
特定医療（指定難病）診断書		5,500円
小児慢性特定疾病診断書		5,500円
肝炎治療特別推進事業診断書		5,500円
先天性血液凝固因子障害等治療研究診断書		5,500円

先進医療

先進医療を受ける場合の費用は、以下のように取り扱われ、一般の保険診療の場合と比べて、「先進医療に係る費用」を多く負担することになります。

1. 「先進医療に係る費用」は、全額自己負担です。「先進医療に係る費用」は、医療の種類や病院によって異なります。
2. 「先進医療に係る費用」以外の、通常の治療と共通する部分（診察・検査・投薬・入院料等）の費用は、一般の保険診療（3割負担等）と同様に扱われます。

※ご不明な点は、入院受付へお問い合わせください。

5 相談窓口・カルテ開示・院内施設・その他

相談窓口について

医療連携センターのご案内

患者さんが安心して入院生活、及び退院後の生活がおくれるように入院早期より相談員（看護師・医療ソーシャルワーカー）による支援を行っております。
患者さんが、日常生活をおくる上で起こりうる様々な問題について、院内の各診療科や地域の医療機関と連絡・調整等を行います。相談窓口は外来棟1階に設置しておりますが、ご入院中の患者さんにつきましては、病棟担当の看護師または医療ソーシャルワーカーが病棟までお伺いいたします。



1 転院の相談
2 医療費の相談
3 福祉制度の相談
4 在宅療養の相談

相談場所	外来診療棟1階奥	受付時間	月ー金 9:00～16:00（土・日・祝日及び12/29～1/3を除く）
お問い合わせ	092-642-5167（相談担当部門）／ 092-642-5185（在宅療養、医療機器等）		

患者相談支援室のご案内

患者さん及び患者さんのご家族からの病気に関する質問、社会制度の利用や入院生活の不安等、様々な相談に対応する窓口があります。
専任の相談員が、ご相談の内容に応じて、適切な部署や職種と連携を取りながら、公平・公正に問題解決できるよう努めます。

面談場所	外来診療棟1階奥	相談時間	30分以内（原則）	受付時間	月ー金 9:00 ～ 17:00 （土・日・祝日及び12/29～1/3を除く）

がん相談支援センターのご案内

「がん相談支援センター」は、全国の「がん診療連携拠点病院」に設置されている、がんに関する相談窓口です。
診断や治療の状況にかかわらず、がんに関するさまざまなことを相談することができます。
がんの疑いがあると言われたとき、診断から治療など、療養生活全般にわたって疑問や不安を感じた際は、お気軽に「がん相談支援センター」へご相談ください。

受付場所	外来診療棟1階奥	お問い合わせ	092-642-5200	受付時間	月ー金 9:00 ～ 15:00 （土・日・祝日及び12/29～1/3を除く）

診療情報提供（カルテ開示）について

当院では1ページに示した「患者さんの権利」に基づき、カルテ開示を行っています。
カルテ開示については、下記までお問い合わせください。

受付場所	北棟2階 セーフティマネジメント室	お問い合わせ	092-642-5135	受付時間	月ー金 8:30 ～ 17:15 （土・日・祝日及び12/29～1/3を除く）

その他

病棟移動販売

※ワゴンにない商品等のご注文がある場合は TEL 642-6861 へご連絡ください。



コンビニ・売店にお越しになれない患者さんのために、2台のワゴンで朝10時から北棟と南棟のそれぞれ11階より巡回販売をしています。

《主な商品》

食品（弁当 パン お菓子 デザート カップ麺等）・飲料・新聞（毎日のお届けも可能です）・雑誌

ワゴン販売時間 平日　10:00～15:00（土・日・祝日は休み）

宅急便手ぶら入退院サービスについて



患者さんのお荷物を配送するサービスを行っています。ご利用ください。

入院する時
（ご自宅から病室までの荷物の配送）

入院患者さんから、お近くのヤマト運輸（株）営業所へ直接ご連絡ください。
※入院日当日を指定してご依頼ください。

退院する時
（病室からご自宅までの荷物の配送）

《受付窓口および受付時間》
病棟事務（各階）［平日 9:00 ～16:00］

《配送指定業者》ヤマト運輸株式会社　　《料金》通常、ご家庭で利用される場合と同一料金です。

《その他》
- 院内では、女性専属スタッフがお部屋まで伺い、「荷造り・荷解き」を無料でお手伝いします。
- 退院時については、予約もできます。詳しくは、下記窓口へお問い合わせください。
- ご自宅へ発送される際のダンボール箱は無料です。
- ご利用の方は、氏名（フルネーム）及び入院される診療科名、または病棟名を指定の用紙にご記入ください。

ご案内窓口及び受付時間　ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

1. 病棟事務（各階）［平日 9:00～16:00］
2. ヤマト運輸（ドライバー直通）［土・日・祝日 8:00～14:00］ TEL 080-5043-0882

図書施設のご案内

南棟4階に『愛の図書室』があります。

『愛の図書室』では、患者さんに図書及び音声図書（CD）の無料貸出を行っていますのでご利用ください。
CDプレイヤーの数に限りがあります。



- ボランティアの方々により運営されています。
- 調査・研究を目的とする方、展示会観覧の方は九州大学医学図書館をご利用いただけます。
- 詳細については九州大学病院ホームページをご確認ください。

利用時間 火・金 11:00～14:30（祝日を除く）

院内施設のご案内

コンビニエンスストア ローソン



TEL 092-642-6864

営業時間
平　日 7:00～21:00
土・日・祝日 7:00～20:00

・入院用品・検査食・歯科用品全般・食料品・日用品
・収納代行・電子マネー各種クレジット可・各種チケット購入
・宅急便・ポスト等

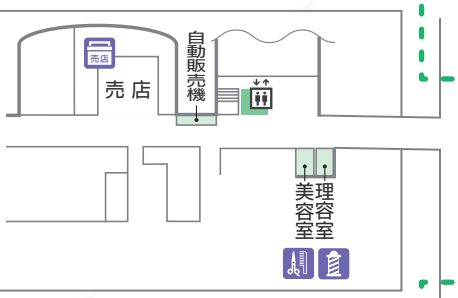
レストラン ロイヤルホスト



TEL 092-642-6865

営業時間
平　日 10:00～17:00
土・日・祝日は休み

ウエスト ウイング棟 1階



売店　恵愛団



TEL 092-642-6861

営業時間
平 日 8:30～18:00
※土・日・祝日は休み

・入院用品・食料品・日用品・歯科用品全般
・出来たて手作り弁当・ディスカウント特設コーナー

美容室・理容室

美容室
TEL 092-642-6872
営業時間　平 日 8:30～17:00
土・祝日 8:30～17:00
※日曜のみ休み

理容室
TEL 092-642-6873
営業時間　平 日 8:30～16:30
土 曜 8:30～15:30
※日・祝日は休み



入退院・周術期 支援センター



TEL 092-642-5546

ATMコーナー



福岡銀行

利用時間
平日・土・日・祝日
9:00～20:00
※年末年始の利用時間は異なることがあります。

西日本シティ銀行

利用時間
平日・土・日・祝日
9:00～20:00
※年末年始の利用時間は異なることがあります。

テレビカード精算機
外来診療棟 1階　南棟 1階

精算　カード残高を返金します

テレビカード販売機
南棟　北棟

カード　南棟　4～11階 各ラウンジ
北棟　3階デイルーム

喫茶 タリーズコーヒー



TEL 092-643-5155

営業時間
平　日 7:00～20:00
土・日・祝日 7:00～20:00



医療連携センター
相談窓口のご案内



- **患者相談支援室**
  医療全般に関する相談
- **社会福祉相談窓口**
  医療費や福祉制度に関する相談
  TEL 092-642-5167
- **在宅療養支援室**
  在宅療養をされる患者さんの医療機器などの相談
  TEL 092-642-5185
- **がん相談支援センター／小児がん相談支援センター**
  がん医療に関する相談（受付時間 9:00～15:00）
  TEL 092-642-5200

支払窓口
TEL 092-642-5169



- **入院受付**
  TEL 092-642-5150

公費相談
相談窓口のご案内

- **公費に係る相談・申請案内**
  TEL 092-642-5736



マイナ保険証用カードリーダー



設置場所
❶初診受付　❸再診受付
❻入院受付

- 毎月1回、マイナ保険証をカードリーダーで読み取ってください。

駐車券受付
P 8:30～18:00

- 駐車料金の割引手続きを行います。
  18時以降は時間外受付にて行います。

※改修工事の進捗状況により、現状と異なる場合があります。

病棟案内図

［ 病棟電話番号表 ］

ダイヤルイン
092-642-××××

入院に関するご用件がありましたら、関係の診療科等に直接お電話ください。下記の［☎xxxx］が下4ケタに入ります。
①…1病棟の番号　②…2病棟の番号

	南棟		北棟
11階	■眼科 ■免疫・膠原病・感染症内科 ①1病棟［☎5654］ ②2病棟［☎5657］	EV	■免疫・膠原病・感染症内科 ■血液・腫瘍・心血管内科 ①1病棟［☎5241］ ②2病棟［☎5244］
10階	■整形外科 ■リハビリテーション科 ■救命救急センター ■ハートセンター ①1病棟［☎5498］ ②2病棟［☎5499］		■腎・高血圧・脳血管内科 ■肝臓・膵臓・胆道内科 ■腎疾患治療部　■消化管内科 ①1病棟［☎5268］ ②2病棟［☎5265］
9階	■胆道、膵臓、膵臓移植・腎臓移植外科 ■消化管外科　■乳腺外科 ■内分泌外科　■呼吸器外科 ■総合診療科 ①1病棟［☎5912］ ②2病棟［☎5448］		■心療内科 ■内分泌代謝・糖尿病内科 ■肝臓・膵臓・胆道内科 ①1病棟［☎5328］ ②2病棟［☎5294］
8階	■消化管外科 ■肝臓、脾臓、門脈、肝臓移植外科 ■呼吸器外科　■血管外科 ■皮膚科 ①1病棟［☎5593］ ②2病棟［☎5473］		■放射線科 ■免疫・膠原病・感染症内科 ■循環器内科 ■呼吸器内科 ■ARO次世代医療センター病床 ①1病棟［☎5698］ ②2病棟［☎5387］
7階	■脳神経外科 ■耳鼻咽喉・頭頸部外科 ■脳神経内科 ■形成外科 ①1病棟［☎5675］ ②2病棟［☎5528］		■顎口腔外科 ■顔面口腔外科 ■脳神経内科 ■感染症病床（小児・成人） ①1病棟［☎6455］ ②2病棟［☎5727］
6階	■産科婦人科　■泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科 ■消化管外科　■肝臓、脾臓、門脈、肝臓移植外科 ■呼吸器外科　■血管外科 ■乳腺外科 ①1病棟［☎5403］ ②2病棟［☎5612］	エレベーター	■小児外科、成育外科、小腸移植外科 ■小児科 ①1病棟［☎5576］ ②2病棟［☎5427］
5階	■総合周産期母子医療センター （母性胎児・新生児内科・新生児外科） ①1病棟［☎5894］ ②2病棟［☎5903］		■小児外来　□小児科　□小児外科、成育外科、小腸移植外科 ■トランジショナルケア外来 ■歯科外来　□小児歯科・スペシャルニーズ歯科 □矯正歯科（デンタル・マキシロフェイシャルセンター）　□顎口腔外科 □顔面口腔外科　□高齢者歯科・全身管理歯科　□歯科麻酔科
4階	■救命救急センターハイケア病棟 ■腎疾患治療部（透析室） ■病理診断科・病理部 ■手術部（スタッフエリア）		■歯科外来 □歯内治療科　□歯周病科　□咬合補綴科　□義歯補綴科　□口腔画像診断科 □口腔ケア・予防外来　□口腔総合診療科 □歯科総合予診　□周術期口腔ケアセンター
3階	■救命救急センター ■小児救命救急センター ■手術部 ■集中治療部 ■冠動脈疾患治療部		■ハートセンター □循環器内科　□心臓血管外科　□血液・腫瘍・心血管内科 □放射線部（心臓血管造影） ■アイソトープ治療センター　□RI病床　□GMP施設 ①1病棟［☎5563］ ②2病棟［☎5368］
2階	■精神科 神経科	■検査部 ■遺伝子・細胞療法部 ■輸血センター ■栄養相談室	■ブレインセンター ■検査部（検体検査・生理検査）
1階	■精神科 神経科 ［☎5637］	■救命救急センター（外来）　■放射線部（診断部門） ■リハビリテーション部 ■時間外受付　■防災センター ▶夜間出入口	■放射線部（血管造影・MRI・超音波） ■放射線部（骨撮影） ■光学医療診療部（内視鏡室）
地下1階		■放射線部（放射線治療部門） ■サプライセンター（滅菌部門　物品供給部門）	EV ■栄養管理室

ウエスト
ウイング棟

九州大学病院病棟

外来電話番号表

ダイヤルイン **092-642-××××**

外来に関するご用件がありましたら、関係の診療科等に直接お電話ください。下記の番号が下4ケタに入ります。

	診療科名	場所	受付	電話番号
医科：内科系	血液・腫瘍・心血管内科	外 3階	西	5302
	免疫・膠原病・感染症内科			
	消化管内科			
	腎・高血圧・脳血管内科			
	内分泌代謝・糖尿病内科			
	肝臓・膵臓・胆道内科			
	心療内科	外 4階	西	5335
	脳神経内科	外 2階	西	5349
	循環器内科	外 3階	東	5371
	呼吸器内科	外 4階	西	5388
	小児科	北 5階	西	5430
	精神科神経科	外 2階	西 第2	5640
	放射線科	外 1階	西	5705
	総合診療科	外 1階	西	5300
	先端分子・細胞治療科	外 3階	西	5302
医科：外科系	産科婦人科	外 4階	東	5900：産科（再診） 5409：産科婦人科
	消化管外科	外 4階	西	5453 5479
	肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科	外 4階	西	
	胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科	外 4階	西	
	呼吸器外科			
	乳腺外科	外 4階	西	
	内分泌外科	外 4階	西	
	血管外科	外 4階	西	

	診療科名	場所	受付	電話番号
医科：外科系	整形外科	外 1階	西	5504
	脳神経外科	外 2階	西	5533
	心臓血管外科	外 3階	東	5565
	小児外科、成育外科、小腸移植外科	北 5階	西	5578
	皮膚科	外 3階	東	5597
	泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科	外 2階	西	5615
	眼科	外 2階	東	5660
	耳鼻咽喉・頭頸部外科	外 3階	東	5681
	ペインクリニック（麻酔科蘇生科）	外 4階	東	5719
	形成外科	外 3階	東	5510
歯科	顎口腔外科	北 5階	東	6445
	顔面口腔外科	北 5階	東	6450

	各種窓口	場所	電話番号
受付窓口	総合案内	外 1階	6270
	外来受付	外 1階	5138
	入院受付	外 1階	5150
	支払窓口	外 1階	5169
	文書受付	外 1階	6269
	時間外受付	南 1階	5163

南 病棟 南棟　北 病棟 北棟　外 外来診療棟



九州大学病院交通案内図

ACCESS



患者用駐車場料金について

※駐車場は24時間利用できます。なお、駐車場での事故・盗難についての一切の責任は負いませんので、予めご了承ください。

	第1駐車場（214台分：うち身障者用11台）	第2駐車場（270台分：うち身障者用23台） 第3駐車場（363台分：うち身障者用3台）
外来患者 入退院日の患者	6時間200円 ［以後30分ごと100円］	10時間100円 ［以後30分ごと100円］
	●外来患者さん …… 案内票半券 ●入院当日の患者さん …… 入院受付番号票 ●退院当日の患者さん …… 領収書 または 退院時駐車割引券 外来診療棟1階 総合案内駐車場専用カウンターで、駐車カードと左記書類または割引スタンプ押印済の駐車券を提出して、割引手続きを行ってください。	
見舞客等	1時間400円 ［以後30分ごと100円］	1時間300円 ［以後30分ごと100円］
在院家族許可者	終日無料（1家族1日1枚）	※病棟に在院家族許可願（P20参照）を提出し許可されている方のみの適用となります。外来診療棟1階 総合案内駐車場専用カウンターで、駐車カードと上記在院家族許可願を提出して、割引手続きを行ってください。

公共交通機関をご利用の場合



JR「吉塚駅」下車
徒歩15分 ／ タクシー 5分

地下鉄 箱崎線
「馬出九大病院前」下車 徒歩5分
福岡空港 から13分
博 多 駅 から10分
天　　神 から 6分
（中洲川端 乗換）

西鉄バス
「九大病院」（①⑩）または
「警察本部前・九大病院入口」
下車 徒歩5分
博多駅 から約15分
（系統番号⑨⑩㉙）
天　神 から約15分
（系統番号①⑫⑬㊶㊷㊼㊽など）

タクシー 博多から約15～20分
天神から約15～20分

2026.9